

令和 7 年

第 12 回 教育委員会 定例会

議 事 録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和7年 第12回 **定例**・臨時委員会 議事録

| 委 員 会 日 程 | | 会 場 |
|---------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 開会日時 | 令和7年12月24日 午前・ 後 2時00分 | 佐渡島開発総合センター 2階 第3会議室 |
| 閉会日時 | 令和7年12月24日 午前・ 後 5時00分 | |
| 延会日時 | 令和 年 月 日 午前・後 時 分 | |
| 出 席 者 | | 欠 席 委 員 |
| 教育長 香遠 正浩 | | 会議録署名委員 |
| 1番委員 加藤 雄一郎 | | 岩崎 奈美 |
| 2番委員 瀧川 紀子 | | 後藤 まき子 |
| 3番委員 岩崎 奈美 | | |
| 4番委員 後藤 まき子 | | |
| 議 案 説 明 の た め 出 席 し た 職 員 | | |
| 教育次長 | 笠井 貴弘 | 社会教育課 課長 鶴間 基宏 |
| 教育次長補佐 兼 学校教育課長 | 計良 好昭 | 中央図書館長 村岡 直 |
| 教育総務課 | | 文化スポーツ課 課長 宇治 美徳 |
| 課長 | 齋藤 壮一 | 課長補佐 高橋 敏直 |
| 課長補佐 | 川上 忠子 | |
| 総務係主任 | 小林 唯美 | 子ども若者課 課長 余湖 雅美 |
| 学校教育課 | | 課長補佐 池田 修 |
| 管理主事 | 野口 幸雄 | |
| 指導主事 | 田中 良樹 | 子ども若者相談センター センター長 木下 久美子 |
| 傍 聴 人 | 有・ 無 | |
| 報告の 要旨 | 「議事の概要」のとおり | |

| | | |
|-------------------------|---------------------------------------|-------------|
| 会議で行った選挙の結果 | | |
| なし | | |
| 会議に付議した事件の題目 | | |
| 議案第 80 号 | 佐渡市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について | |
| 議案第 81 号 | 学校薬剤師の委嘱について | |
| 協議事項 1 | 佐渡市立図書館・図書室の休館日の見直しの検討について | |
| 協議事項 2 | スクールバスの運行基準の方向性について | |
| 報告事項 1 | 学校情報について | |
| 報告事項 2 | 文化スポーツ課 事業報告等について | |
| 勉強会 | 子ども若者課の所管事務について | |
| 次回会議開催日 | | |
| 採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数 | | |
| なし | | |
| 請願、陳情 | 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 | 有の場合、別紙のとおり |
| その他必要と認めた事項 | | |
| 特になし | | |

| | |
|----------|--|
| 香遠教育長 | <p>午後 2 開会</p> <p>ただ今から令和 7 年第 12 回佐渡市教育委員会定例会を開会します。</p> <p>日程第 1 「議事録署名委員の指名について」です。本定例会の署名委員は、教育委員会会議規則第 18 条の規定により、岩崎委員と後藤委員の 2 名を指名いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>日程第 2、議案第 80 号「佐渡市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。事務局の説明を求めます。</p> |
| 鶴間社会教育課長 | <p>鶴間社会教育課長</p> <p>それでは図書館条例施行規則の一部改正ということで、事前配布資料の 1 ページからになります。本件につきましては、現在、移転を進めております、さわた図書館の関係になります。工事が順調に進んでおりまして、移転の目途が立ったということで、新たに開館時間を変更して運用するためのものです。また併せて、さわた図書館の概要につきましても、説明させていただきたいと思います。詳細は図書館長が来ておりますので、図書館長から説明いたします。</p> |
| 香遠教育長 | <p>村岡館長</p> <p>よろしくお願いいたします。さわた図書館につきましては、佐和田行政サービスセンターの 2 階・3 階に移転工事を行っており、整備にあたっては、図書館機能の他に、赤ちゃんスペースや授乳室、親子での読み聞かせができ、ゆったりとした時間が親子で送れる施設として、子育て世代の交流や相談員を配置し、相談もできる子育て拠点施設として整備する予定で計画して、子ども若者課と連携しながら進めております。</p> |
| 村岡中央図書館長 | <p>議案の 2 ページ目をご覧くださいと思います。開館時間の新旧対照表になります。右側が現在の時間になります。現在、さわた図書館につきましては、開館時間が午前 9 時から午後 5 時までとなっております。左の部分が、今回上程いたしますさわた図書館の改定時間になります。4 月から 9 月の平日が 9 時から午後 7 時まで、土、日、祝日が 9 時から午後 5 時まで、10 月から 3 月までの平日が 9 時から午後 6 時まで、土、日、祝日が 9 時から午後 5 時までとの改定案をお示しさせていただきます。今回、開館時間の決定につきましては、子育て世代のアンケートや図書館の利用者によるアンケート、また図書館協議会でのご意見や過去に行った利用実績、また子どもたちが帰る際の安全性、あまり暗くなってから帰るといのはなかなか安全な部分ということも総合的に考慮して決定したものです。子育て世代のニーズを調査するアンケートにつきましては、令和 7 年 10 月 6 日から 10 月 28 日まで行って、109 件回答をいただきました。30 代の親御さんの回答が多く、お子さんの年齢は 0 歳から 6 歳ということで、土日の利用希望が一番多くて、利用したい時間帯は 9 時から 17 時、また利用方法としましては、親子でゆっくりくつろぎたい、また読み聞かせ等に参加したいといったご意見をいただきました。</p> <p>図書館アンケートにつきましては、令和 7 年 8 月 14 日から 9 月 25 日まで</p> |

行いました。回答として134件いただきました。60%が社会人で、高校生は21%からご回答いただきました。時間帯につきましては、当初、中央図書館と同じ形での9時から18時、平日といった部分と、あと4月から9月に関しては午後7時まで行っていただきたいといった形でのご意見がありました。また、利用につきましては、勉強できる場所が欲しい、Wi-Fiが欲しい、また飲食する場所が欲しいといったご意見をいただきました。また、この改定案につきましては、事前に図書館協議会の方にご意見をお聞きした中では、おおむね大丈夫でしょうとのご意見をいただいたところです。

資料の4ページ目をご覧くださいと思います。こちらは施設の概要になります。佐和田行政サービスセンターの2階・3階に位置し、休館日は、月曜日と年末年始、開館時間は本日、議決いただきましたらということになりますが、4月から9月は平日9時から19時、土、日、祝日は9時から17時、10月から3月の平日は9時から18時、土、日、祝日については9時から17時ということになると考えております。また、オープン後もアンケートや来館者の実績等を調査する中で、開館時間の見直しについては、引き続き検討する必要性を考えていきたいと考えているところです。

施設のオープンについてです。令和8年2月14日ということで予定しております。テープカットのほか、オープニングイベントとして読み聞かせや、また来館したお子様に風船等のプレゼント等のイベントを予定して、今準備を進めているところです。オープン記念イベントとしまして、令和8年3月8日、日曜日になりますが、午前の部ということで、子どもと本をテーマとした対談ということで予定しております。平凡社会長、柏書房社長、筑摩書房前社長、図書館流通センター社長からお越しいただいて、子どもと本に対しての対談ということで予定しております。国内の出版業界のトップリーダーより、子どもと本をテーマとした対談を行っていただき、本施設の機能、役割について市内外に発信したいと考えているところです。午後の部につきましては、市長とのトークミーティングを計画しております。第一部として市長と子どもたちによるトークミーティング、第二部ということで、市長と子育て世代のトークミーティングを予定しております。

5ページ目をご覧くださいと思います。中央が平面図になっております。下の部分が2階のところになります。2階の部分につきましては、面積について690平米、こども図書館や授乳室、赤ちゃんスペース、交流スペース、相談室等を整備し、親子でゆっくり読み聞かせ等をくつろいでいただける施設として、また子育て世代の交流の場として考えているところです。交流スペースについては、飲食が可能な形で考えているところです。上の方の平面図が3階になります。こちらは一般図書のほか、学習室、こちら28席になりますが、小中高生の生徒の学習環境の整備を行いたいと考えております。

また、Aのところの多目的ホールですが、普段はおしゃべりができたり、本を読んだりできる空間として自由に使用いただく形を考えていますし、また、定期的なイベントとして、絵本の作家による講演や読み聞かせ等のイ

| | |
|-------------------|--|
| | <p>ベントを定期的に行ないたいと考えております。</p> <p>蔵書に関しては、2階は、絵本や児童書、また育児書を中心に22,000冊を考えており、3階は、一般図書や新聞雑誌について21,000冊を配置する予定で、計43,000冊ぐらいを管理したいと考えております。現在のさわた図書館については、約40,000冊なので、3,000冊ぐらい増える形で考えているところです。</p> <p>本議案につきましては、施設の機能や役割、子育て世代のニーズ、図書館利用者のニーズや実績、図書館協議会等の意見を総合的に考慮し、佐渡市図書館条例施行規則第3条のさわた図書館の開館時間の改正について上程するものです。ご審議の方よろしく申し上げます。説明については以上になります。</p> |
| 香遠教育長 | <p>ただいまの説明に対して、質疑、感想等ありますか。</p> |
| 瀧川委員 | <p>瀧川委員</p> <p>ご説明ありがとうございます。私、これWebのニュースで見ましたが、時間的な発表も挙がっていますよね。決定事項ではなくて、仮にってことですか。</p> |
| 香遠教育長 村岡中央図書館長 | <p>村岡館長</p> <p>お答えいたします。この時間については、先般の議会の委員会の際に同様の資料を出したところ、日報さんが来ておまして、その部分が日報の記事に載ったりはしておりましたが、まだこの時間については決定ではなく、本教育委員会の方で議決をもって決定ということになりますので、まだ計画案といった形になります。</p> |
| 香遠教育長 瀧川委員 | <p>はい、続けてどうぞ。</p> <p>案ということなので、では、意見として述べさせていただきます。私も新潟県とあと国立の図書館、子ども図書館とかを調べて、開館時間ですが、やはり平日は5時までで、夏休みの暑くなった期間中、6月から8月までが、夕方6時までというところはありますが、夜7時までやっているっていうところが、正直見当たらなかったものですから。佐渡は思い切った。子育てひろばと子ども児童会館としてはかなり夜開放してしまう印象を受けました。これが良い結果に出るのか、逆に本当は落ち着いて、家庭で過ごさなければいけない時間を、もしかしたら図書館に集まってしまう一部のそういう動きにならないといいな。休みの時には多分家族で使うってことを想像できますが、小学生とか中学生が平日7時までいられる場所ができてしまうっていうことがあります。いい意味では、高校生や勉強する人たちは本当に6時、7時、バスもあまり本数がないですから、本当に勉強できる場を望んでいました。それは私も意見を聞いています。ただ、同じ図書館で子育て世代に7時までの開放っていうのが合っているのかどうかを、やはり慎重に進めるべきかなと思って開館時間を見ておりました。以上です。</p> |
| 香遠教育長 村岡中央図書館長 | <p>村岡館長</p> <p>ご意見ありがとうございます。子育て世代の部分については、拠点施設と</p> |

| | |
|---------------|---|
| 館長 | <p>ということで、子ども若者課と調整しながら、この時間については検討していたところではありますが、私も小中学生の19時までっていうところは、安全っていうところが、最初から懸念はしていたところなのですが、県内の図書館自体は19時までという開館時間が一番多くて、37館ぐらいであるとなっております。ただ、やはり子どもも利用する部分について、そういった帰る際に暗いっていうところがあるので、そこは心配していたところでありまして、今回、季節性っていうところを導入させていただいた中で、やはり夏場ですと、まだ19時前でも明るいところがありますが、やはりそれ以降になると暗くなるし、子どもは早く帰っていただきたいというところがあります。委員のおっしゃるご指摘については、私どもも、心配しておったところがありますが、総合的に子育て拠点に位置づけと図書館の位置づけ等を総合的に勘案した中で、今回の時間の案とさせていただいて、それでも、この部分については、オープン後も、1年ぐらいの実績とアンケートを取るということになると思いますが、そういった中でまた、さらに危険性とかそういったところが出てくれば、開館時間の変更っていうところも検討したいと思っていますが、今回は、このアンケート等を含めて、こういった形での開館時間をお示したところです。</p> |
| 香遠教育長 瀧川委員 | <p>瀧川委員 ありがとうございました。私が個人的に調べたのは、子どもの児童館ですか、子どもの図書館というか、そういった形で検索をかけているので、図書館としてはそういう動きで。さわた図書館については、同じ建物の中でフロアが違うだけで、ここだけ閉めるってことはなかなか難しいと思います。逆にその時間帯に巡回でもいいですが、雰囲気的にどう利用されているのかなっていうのを、この試験期間の間よく見ていただいて、利用していただきたいと思います。以上です。</p> |
| 村岡中央図書館長 | <p>ありがとうございます。</p> |
| 香遠教育長 | <p>他いかがでしょうか。</p> |
| 岩崎委員 | <p>岩崎委員 すみません。私も一点、気になる点があるのですが、先ほど瀧川委員がおっしゃった意見もやはり同じように、小学生までのお子さん、7時までっていうのはどうかなっていうのもありました。あと、もう1つは、10月から3月までっていう期間ですが、こちらは高校生、中学生もそうかもしれないですが、受験の期間、受験を受ける前の期間とかがあって、受験勉強したいっていう生徒さん多分いらっしゃると思います。そこで、この6時までっていう、開館がどうなのかっていう、一点あって。難しいですが、7時までっていう、1年を通して、7時までとか6時までっていう、そうですね、開館っていうのを、例えば学習室は何時までとか、子育て広場でしたっけとか、図書館は何時までって区切られたらどうかなって感じました。以上です。</p> |
| 香遠教育長 | <p>村岡館長</p> |

| | |
|-------------------|---|
| 村岡中央図書館長 | <p>意見ありがとうございます。ここを見ていただいた形で、学習室とか、部門的な解放時間の変化っていうところも、考えたのですが、なかなか施設の管理上、難しいっていうところがありますし、またおっしゃるような形で、受験勉強のためにも、もう少し長い時間の方が良いっていうご意見等はあると思いますが、中央図書館を現在、18時までやっておりますが、実績としてそれほど17時以降っていうのはやはりまだそんなに利用がなく、両津では一部あるような話も聞きますが、中央図書館の実績としては、それほど学習室あまり遅くまで使っているっていうところはありません。また、夏場について、令和6年度、試験的に19時まで中央図書館、延長してやったりしましたが、やはり5時以降とか6時以降っていうと、特に学習室の利用っていうのは、少なくなったこともありますので、今回、この時間でもう少し長い方がいいっていうご意見も出てくるかもしれませんが、事前にお示した中でアンケート高校生21%がありますが、そういった中では、19時までっていうところを、今、季節性のところっていう形でのご意見が方向性にあったもので、そういった中を考慮して、今回この時間帯を設定させていただいたところです。</p> |
| 香遠教育長 岩崎委員 | <p>岩崎委員。 すみません。ありがとうございます。その中央図書館ですが、今までの現状に、例えば高校生などの現状を言うと、佐渡高校の生徒さんは、結構、進学される方が多くて。今までは、なかなか学習する場所がないっていうので、例えばコーヒーショップで勉強したりとか。あと佐和田からだど、相川の図書館まで行ったりとか。そういう感じで、佐和田で勉強するっていうのがなかなか、なかったのですよね。そこで、こういった図書館、さわた図書館が新しくできて、そうなるやはりそこで勉強したいっていう生徒さんも出てくるのかなっていうことも考えて、これからのことを考えていただいた方がいいのかなって感じました。はい、以上です。</p> |
| 香遠教育長 村岡中央図書館長 | <p>村岡館長 ご意見ありがとうございます。佐渡高校の生徒さん、たくさん使っていたきたいなというところがこの計画の中にあるとして、今回、28席ということで、一番図書館の中では多い学習席を用意しておるところですし、個々に仕切られた形でライトも付いておるので、そういった中で、充実した学習環境になると思います。学校から少し遠いですが、最寄りの喫茶店よりは近いかなと思いますので、利用実績とかアンケートとか踏まえながら、また、高校生と、子どもたちの帰る時間と、難しいところがあるのですが、総合的に考えながら、この開館時間ということでやりながらも、引き続き検討していきたいなと考えておるところです。</p> |
| 香遠教育長 後藤委員 | <p>他いかがですか。 後藤委員 いろいろご説明ありがとうございます。5ページのこの平面図のところ、Dのスペースで赤ちゃん・親子スペースとなっていて、そこにファミリーサ</p> |

| | |
|---------------------------|---|
| <p>香遠教育長 村岡中央図書館長</p> | <p>ポートセンターで子どもの預かりとありますが、どのような感じで行われる予定でしょうか。</p> <p>村岡館長 ご質問ありがとうございます。この施設につきましては、図書館の部分と、あと子ども若者課のところを協力しながら、運営していきたいと考えておりまして、この親子スペース、ファミリーサポート、子どもの預かりっていったところは、子ども若者課の方で、実際の運営等に計画しておる段階であります。なので、今、私の方で、詳細は把握してはいないところで申し訳ないのですが、こういった形で、より子育て支援をやっていくっていう形を、この施設の機能としてやっていきたいというところになります。</p> |
| <p>後藤委員</p> | <p>はい、分かりました。ありがとうございます。保育園の方で、未就園児の一時預かりをやっていますが、それに近いものが、このファミリーサポートセンターでの子ども預かりになるのかと思ひまして、伺ってみました。そこに配置される職員は、専門に雇用されるのか、ボランティアになるのかも伺いたかったのですが、子ども若者課からの報告を待ちます。</p> |
| <p>村岡中央図書館長 香遠教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>他いかがでしょう。</p> <p>瀧川委員</p> |
| <p>瀧川委員</p> | <p>ご説明、引き続きありがとうございます。先ほど岩崎委員の方で、高校生の学習室利用の時間帯の意見があったと思いますが、やはり使われる高校生に、その時間帯の意見を聞いてみたいと思うので、学習室に何かそういったことを記入できるような。ノート、フリーで利用にあたって、今はこういう状態で試験的にやっていますが、希望があれば、その年代に問いかけた方が、実際いいのではないかなと思います。やはり図書館5時までだと、佐高で一番困っているのが、迎えに行く時に車を一切どこにも路駐してはいけない問題と、あと近隣の喫茶店での勉強を禁止される例もあつたり、実名で利用の仕方とかで言われてしまって、本当に皆さん行き場がなくて困っています。ここは駐車場も広いし、迎えに行った時に図書館も開いてるから、親子で本も借りて帰れると少し素晴らしい環境になってきていいなと思います。利用者の声を今、実際利用してみてもの声は上がってないので、拾いやすいように、ノートとか、なんかボックスを置かしていただければありがたいなと思いました。以上です。</p> |
| <p>香遠教育長 村岡中央図書館長</p> | <p>村岡館長 ご意見ありがとうございます。オープンした時には、この学習室の中にノート等を設置して、利用者のご意見を聞く形で用意したいと思ひます。ご意見ありがとうございました。</p> |
| <p>瀧川委員 香遠教育長</p> | <p>はい。ありがとうございます。</p> <p>他いかがですか。</p> <p>加藤委員</p> |

| | |
|---------------------------|--|
| <p>加藤委員</p> | <p>説明ありがとうございました。1つは意見です。先ほど瀧川委員がおっしゃったように、高校生に書けるノートがあったらいいということで、確かにそうだなと思って聞いていました。実は今話を伺ったときに、アンケートをとって、保護者だったり、地域の方だったり、高校生からもアンケートいただいた結果を見て、この時間帯を設定したということで、使う方たちのニーズを確認しながら設定しているというのはとてもいいことだなと思いました。合わせて、ちょうど4ページの真ん中あたりにもありますが、施設概要の黄色のところの一番下ですかね、オープン後の利用実績やアンケート等を踏まえ、開館時間の見直しの必要性について検討する。実際動きながら、高校生や、また借りている親子等含めて聞きながら調整していきますよということも書いてあるので、その辺もやはり実際どうなるのかというのは、やりながら使う方たちが使いやすくなるといいなと思っています。当初、佐和田だけ時間が長くなる感じがしたので、ここを例えば試しにやりながら、他の図書館もそういうことを考えているのかなというのを最初思いましたが、佐和田が子育てのということで、多分こうしてみたということでもいいですね。他はもうこの様子を見て広げていこうとかっていう意味合いではない。</p> |
| <p>香遠教育長 村岡中央図書館長</p> | <p>村岡館長 ご質問ありがとうございます。現在、全部の図書館の開館時間を延ばすといった考え方は私ども持ってなくて、今回、さわた図書館の部分で子育て交流ひろばってところを合わせて、この開館時間を今決定したというものになります。</p> |
| <p>加藤委員</p> | <p>はい。利用者が本当にここがあってよかったという形になるといいなと。ただ瀧川委員、先ほどね、心配されていたそこにいるのがいいのか、それともっていう部分もあるので、それも含めて、利用者の様子を見ながら進めていただければと思っています。</p> <p>2点目は質問なのですが、5ページの図のところ、左下のところに中央会館の図が描いてある、これたぶん中央会館の配置図だと私、詳しく分からなかったと思いますが、そこに子育て支援センターってありますよね。同じくその右側、今度はさわた図書館のGのところ、保健センターのところにも出張子育て支援センターとあります。これは多分違うものだと思いますが、そこに青矢印がついているので、この青矢印はこっちに移るということなのか、どういうことなのかと思ったのですが、意味合いというか。</p> |
| <p>香遠教育長 村岡中央図書館長</p> | <p>村岡館長。 ご質問ありがとうございます。こちら子ども若者課の部分なのですが、現在保健センターというのは、2階のフロアにも設置してありまして、機能訓練室や、いろいろと研修室等があるところですし、また、乳幼児健診等も保健センターの一部使って行っている状況になっております。中央会館の1階部分については、児童クラブや子育て支援センター、遊戯室等がある中で、この中央会館と保健センターを一体的に活用する中で、この子育て支援を行っていくという中で、一部、出張子育て支援センターを保健センター</p> |

| | |
|-----------------------|---|
| <p>加藤委員</p> | <p>の方にといいた形の方は、子ども若者課の方で検討しておるといふ形になるかと思ひます。</p> <p>出張子育て支援保健センターが、そのGの保健センターのところにあるということですか。場所として。</p> |
| <p>村岡中央図書館長</p> | <p>はい、私も正確に答えられるかどうかですが、この後、出張で、形状的にあるということではなくて、その相談部分とか、そういったところが、定期的にあるというイメージなのかなと、私は理解しておるところです。</p> |
| <p>香遠教育長 笠井次長</p> | <p>笠井次長 補足します。令和8年度の子ども若者課の予算の中で、この保健センターの中に子育て支援センターを併用する形で移転させたいという考えがあります。今年度のスタート段階では、うまく使っていく、一体的に活用していくことから始めていきます。最終的には子育て支援センターをこの中に置くという考えであります。今、図書館が2、3階という規程になっていますが、役割分担が必要であれば、条例改正も含めて、令和8年度中に精査していくこととなります。</p> |
| <p>加藤委員 笠井次長</p> | <p>ということで、今、過渡期的な状況で。 そうですね。</p> |
| <p>加藤委員</p> | <p>出張子育て支援センターを保健センターの中に機能して入れてみて、様子を見て、ここにもしかしたらボンと子育て支援センター持ってくるかもしれないし、また中央会館のところにあるかもしれないみたいな、そんな感じでしょうか。</p> |
| <p>笠井次長</p> | <p>今、スタート時はそういう状態です。縦割りですが、保健センターは市民生活部で、今、子ども若者課は社会福祉部ですが、新年度は教育委員会に組織されますので、役割分担を整理し、必要な予算も確保しながら検討しているところなんです。できるだけ多くの方に利用していただきたいので、随時見直しをして、より良い形にしたいと思っています。</p> |
| <p>加藤委員 香遠教育長</p> | <p>はい、わかりました。ありがとうございました。 その他ありますか。 他にはなしと認めます。それでは、議案第80号について採決いたします。オープン後も開館時間の見直しについては、検討しながら進めるということで、本案は原案通り決することにご異議ありませんか。</p> |
| <p>委員全員 香遠教育長</p> | <p>異議なし 異議なしと認めます。よって、議案第80号は原案の通り可決されました。 次に、日程第3「議案第81号」は、人事に関する内容が含まれていることから、教育委員会会議規則第7条第1項の議定により秘密会にしたいと思ひます。これに賛成する委員の挙手をお願いします。</p> |
| <p>委員全員 香遠教育長</p> | <p>全員挙手 全員挙手であります。よって、「議案第81号」は秘密会とすることに決定いたしました。 【秘密会】</p> |

| | |
|--------------------------------|---|
| <p>香遠教育長 香遠教育長</p> | <p>・議案第 81 号「学校薬剤師の委嘱について」 計良学校教育課長が説明し、原案どおり可決された。 これで秘密会を解除します。</p> |
| <p>鶴間社会教育 課長</p> | <p>日程第 4、協議事項の 1「佐渡市立図書館・図書室の休館日の見直しの検討について」を議題いたします。事務局の説明を求めます。</p> <p>鶴間社会教育課長 すみません。協議事項ということで、また図書館の関係になります。今回の案件は佐渡市内の図書館・図書室すべての図書機能の施設に関係することですが、現在の休館日のあり方につきまして、少し改正をしたいと考えておる点がありますので、協議いただきたいということになります。資料の方は、事前配布資料 7 ページ目からになります。詳細については村岡館長からお願いいたします。</p> |
| <p>香遠教育長 村岡中央図書 館長</p> | <p>村岡館長 ご説明させていただきます。佐渡市図書館・図書室の休館日の見直しの検討についてということで、7 ページの部分の趣旨であります。佐渡市図書館・図書室は、佐渡市図書館条例施行規則第 4 条で、休館日が規定されております。各図書館・図書室では週 1 回の休館日が規定されておりますが、その日が祝日や振替休日になった場合、その週は休館日がなくなるといった条文になっております。図書館のシフトは各館・室で調整して決めておりますが休館日に祝日が重なり、またゴールデンウィーク等の連続した休みの場合は、図書館の職員配置について苦慮するといった課題がありますし、また他の図書館の例を参考にして、休館日の見直しを検討していきたいと考えております。今回、教育委員の皆様からご意見を伺いたいと考えておるところであります。見直しの考え方につきましては、現在、新潟県図書館が祝日、振替休日で開館した場合、その翌平日を休館としていることから、佐渡市図書館・図書室についても同様な形で行いたいと考えております。職員の働き方改革や市民サービスの維持といった観点からも、同様にしたいと考えているところです。議案 8 ページをご覧ください。右側が現在の休館日です。図書館については月曜日、相川と新穂については水曜日、畑野、羽茂、赤泊については木曜日が休館となっておりますが、括弧書きで除くと書いてあるため、重ねた場合はその週はそのまま休館日がなくなるといった形になっております。左側の赤字の部分が今回、改正案として、私どもが考えておるところです。その日が祝日法に規定する休日にあたる時は、その直後の平日ということで、その直後の平日で、休みを増やしたいと考えておるところです。上記による見直しを行った場合、令和 8 年度は図書館、月曜日については 7 日休みが増えることになり、図書室の水曜日については 2 日、木曜日については 1 日休館日が増えることになります。また、今回教育委員会の皆様からご意見を伺うほか、その後、図書館協議会の方でもご意見を伺って、ご理解が得られればということになりますが、できましたら、令和 8 年度の施行を目指したいと考えております。説明については以上になります。よろしく</p> |

| | |
|----------|--|
| 香遠教育長 | <p>お願いします。</p> <p>ただいまの説明に対して、意見等がありますか。</p> <p>瀧川委員</p> |
| 瀧川委員 | <p>ご説明ありがとうございました。私も、連休明けとかに図書館へ行った時、窓口、お休みないですねって、よく会話になることもあったので、いや頑張っていますって窓口の方は答えられますが、やはり特に佐渡の方は、正規職員ではなくて、非正規でしたり、アルバイト的な形になってしまうのか分からないのですが、職員の働き方改革を、待遇改善の面として、この振替の翌日平日休みってというのは、もっともなことだと思いますので、利用者の方も最初から分かっていたら、全然困る問題ではないと思いますので、すぐに取り入れていただければありがたいなと思って話を聞いておりました。以上です。</p> |
| 村岡中央図書館長 | <p>ありがとうございます。</p> |
| 香遠教育長 | <p>他ありますか。</p> <p>加藤委員</p> |
| 加藤委員 | <p>ありがとうございました。私も今まで、その祝日と月曜日重なった時にそのままやっていて、その月もずっとやっていたのだなど。週1日の休館日を規定している。それが原則ですが、そうやってサービスされていたのだなど、逆に私は驚いた。どっちかっていうと、祝日重ねた時は次、休みってというのは、いろいろなところでそういう場面があるので、私は、この改定でいいと思っています。はい。</p> |
| 村岡中央図書館長 | <p>ありがとうございます。</p> |
| 香遠教育長 | <p>岩崎委員</p> |
| 岩崎委員 | <p>すみません。逆にお聞きしたいのですが、今、祝日法も変わって、かなり月曜日がお休みってことが多いのですが、今までの現行のものですと、月曜日のお休みの職員の方ってというのは、もうずっと休みなしで、次の週もやっていたって感じですか。</p> |
| 香遠教育長 | <p>村岡館長</p> |
| 村岡中央図書館長 | <p>一応労働基準法上、週1回休み、もしくは月4回休むということになっておりますので、シフトの調整によってやりくりしますが、ただ、どうしてもやりくりが効かない時は、中央図書館とか、そういうところは1人体制の時間帯があたりするのが現実で、そうすると、お客様が列になったりするといったサービスの低下があたりするので、できましたら、きちんと2人体制でお客様にお並びする形の不便をおかけしないようにサービスを提供したいと考えておりますが、現実としては、そのような状況になっております。</p> |
| 岩崎委員 | <p>ありがとうございます。</p> |
| 香遠教育長 | <p>他ありますか。</p> |
| 委員全員 | <p>質疑なし</p> |
| 香遠教育長 | <p>はい、他にはないようですので、以上で、事務局におきましては、ただい</p> |

| | |
|------------------------------------|---|
| <p>村岡中央図書館長</p> | <p>まの意見を基に、またこの後内部で検討、協議そして図書館協議会にも諮るよう進めていただきたいと思います。村岡館長ありがとうございました。</p> |
| <p>委員全員 香遠教育長</p> | <p>ありがとうございました。</p> |
| <p>委員全員 香遠教育長</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>次に、「協議事項2」及び日程第5「報告事項1」については、内部の調整事項及び個人情報が含まれていることから、教育委員会会議規則第7条第1項の規定により秘密会にしたいと思います。これに賛成する委員の挙手をお願いします。</p> |
| <p>委員全員 香遠教育長</p> | <p>全員挙手</p> <p>全員一致であります。「協議事項2」及び「報告事項1」は秘密会とすることに決定いたしました。</p> |
| <p>香遠教育長 香遠教育長</p> | <p>【秘密会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議事項2「スクールバスの運行基準の方向性について」 齋藤教育総務課長が説明する。 ・報告事項1「学校情報について」 野口管理主事が説明する。 |
| <p>香遠教育長 香遠教育長</p> | <p>これで秘密会を解除します。</p> <p>再開します。次に、報告事項2「文化スポーツ課 事業報告等について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。</p> |
| <p>宇治文化スポーツ課長</p> | <p>宇治文化スポーツ課長</p> <p>文化スポーツ課課長の宇治です。よろしく願いいたします。本日は文化スポーツ課から補佐の高橋も一緒に出席させていただいておりますので、自己紹介をさせていただきます。</p> |
| <p>高橋文化スポーツ課長補佐 宇治文化スポーツ課長</p> | <p>お疲れ様です。文化スポーツ課課長補佐の高橋です。よろしく願いいたします。</p> <p>では報告事項につきまして、前回、第8回の定例会の後、それ以降の事業報告等をさせていただきたいと思います。</p> |
| | <p>1、事業報告について、博物館係の方ですが、今年度、佐渡市博物館ビジョンの策定を進めております。別紙1をご覧くださいと思います。昨年度、博物館協議会の方で、博物館・資料館のあり方ということで、運営体制、保存活用と教育普及、観光機能という3つの評価というご提言をいただきまして、それを基にしまして、今年度、佐渡市博物館ビジョン検討懇談会を開かせていただきまして、ビジョンの目的、方向性、それに対する手段を、今のところ、3回の検討懇談会の中で進めさせていただいているところです。今回、博物館・資料館あり方、ご提言いただいたものにつきまして、それをより具体的にしたものについて、ビジョン化しているところです。具体的に今ある博物館・資料館全部を維持していくことは、今の減少している佐渡市の人口、また佐渡市の財政的に難しいということは、懇談会の中でも話が出ておりますので、施設の集約化、また職員の集約化をして、佐渡市としてあ</p> |

高橋文化スポーツ課長補佐

るべき博物館・資料館、旧市町村時代から、そのままの形で来ているというのが現状ですので、そういったところを今検討しているところであります。今後につきましては、来年1月、2月でパブリックコメントをさせていただきまして、第4回博物館ビジョン検討懇談会開きまして、3月には博物館ビジョンの策定と進めていくことを予定しております。なお、このビジョンの後につきましては、続いてアクションプランというものを、策定する必要性があるということも懇談会の中でご意見いただいておりますので、そのあたり、より現状の施設等を見ながら進めていきたいと思っております。博物館ビジョンの進捗については以上です。博物館の方では、今、特別展として「佐渡島の美一版画と地域創生一」ということを3月まで佐渡博物館の方で開いております。

続いて、佐渡ジオパーク係です。日本ジオパーク再認定審査の方、10月、3日間、調査員の方に来ていただきまして、審査を受けました。大方、この通常ですと4年に1回の審査というところですが、2年前に佐渡ジオパークは条件付きということで、進捗の進みがもう少し欲しいというご意見もあって、そのところ、この2年間で実践してきたところ。特に海を活用した事業とか、そういったところを調査員の方々にご説明させていただきまして、この2年間やってきたところをきちんと紹介説明できたと思っております。審査結果につきましては、来年1月末に発表される予定です。続いて、スポーツ振興につきまして、補佐の方から説明させていただきます。

よろしくお願ひいたします。まず、佐渡市スポーツ推進計画の中間見直しになります。この佐渡市スポーツ推進計画につきましては、令和3年度に策定しまして、10年計画となっております。今年度、5年目ということで、中間見直しを行う形となっております。現在、検討部会等、2回ほど開いておりますね、見直しを行っているところです。ちなみに今回、中間見直しにあたって、市民にスポーツに関する意識調査というアンケートを行いました。8月1日から9月10日まで行いましたが、その中で、市民の週1回以上のスポーツ実施率という1つの指標がありますが、そちらが前回、平成30年の時には、21.5%ということで、非常に低い数字でしたが、今回、実施した結果では、35%ということで、13.5ポイント上昇している状況になっております。市民の方が実際あとどんなスポーツを実施していますかというアンケートの中では、1番はウォーキングでしたが、2番目にはですね、ストレッチとかラジオ体操っていう部分が、前回からかなりポイントが上がってましたので、そういったところをまたどんどん進めていきたいと思っております。

続いて、SEAスポーツ国際交流員によるスポーツ教室になります。こちら野球、バドミントン、卓球ということで、春、夏、秋と6回コースで、小学生対象に教室を実施しております。野球では、小学生対象の中でもガールズ、女性対象の教室であったりとか、低学年対象とした教室も実施しておりますね。おおむね定員20名程度で募集していますが、ほぼほぼ定員20人近くの方からお申し込みいただいております、非常に好評となっております。卓球

宇治文化スポーツ課長

についてはですね、夏に来られたということで、秋に一度、教室を実施させていただきました。そちらの方も定員近くの申し込みがあつてですね、アンケートの結果もですね、非常に勉強になったというところになっております。

続いて、全国大会への出場の激励金の状況になります。こちら文化の方が今年度5件、激励金を支給しております。種目で言いますと、羽茂高校の郷土芸能の部分、またそれ以外に、一般の団体ですが、コーラス、将棋、また剣詩舞と言いまして、吟詠に合わせて舞う、芸道そのところでも全国大会に出場されている方がいらっしゃいます。また、スポーツの方では28件ありまして、種目で言いますと、佐渡高校相川分校のバスケットボールや、それ以外にもですね、バレーボール、バドミントン、陸上、水泳また空手、剣道、柔道等で、全国大会に多くの方が出場している状況です。

続いて、佐渡スポーツハウスプールの状況について、報告させていただきたいと思っております。こちら、現在、空調設備の改修工事を行っておりまして、プールが10月の中旬から今、休館している状況です。予定としては、3月末に工事が完了して、4月に再開の準備等を行って、4月下旬に再開したいということで、今進めている状況です。また、現在利用できない状況もありますので、代替施設として、自衛隊のプールを利用させていただいております。10月18日から毎週土日の午前中、利用させていただいております。1月の末まで利用させていただく形で進めております。本来ですと、施設が休館している4月の末まで自衛隊のプール利用させていただきたいと思っておりましたが、自衛隊さんの方も改修工事を行うということで、1月末までということで、利用させていただいております。

続いて、佐渡スポーツハウス、両津総合体育館の状況についてですが、現在この施設については、平成26年から指定管理者に管理をお願いしている状況で、現在は佐渡市スポーツ協会で管理を行っております。今年度で3年間で終了するというので、来年度からの3年間についてですね、募集をしましたが、実際今回手を挙げるところがなくて、今、来年の4月1日からは直営で運営する形で、準備を進めている状況です。

最後に、市営平スキー場の状況になります。通常ですと、12月20日から、オープンしたいということで、準備を進めていたのですが、ご存知のとおり、雪が全然降ってなくて、今、スキー場の方も全く積雪がない状況になっております。一応、年内も今、予報を見るとあまり雪が降る状況ではなさそうですので、おそらくオープンは年明け10日とかその前後になるのかなと想定しているところです。スポーツ振興係の分は以上になります。

文化振興係の方です。10月11、12日に佐渡鈍翁茶会がありまして、参加者225名でした。この中にはですね、地域クラブと連携して、お茶体験もプログラムに組みさせていただきました。益田 純さんからお話をいただく機会がありました。

また、佐渡人形芝居、民謡の祝祭の方も例年どおり開催させていただきました。佐渡文化財団の関連事業も併せてご報告させていただきますと、今年

| | |
|---------------|--|
| | <p>度、初めて佐渡芸能に触れてみる1時間ということで、観光に来られた方がどこでも佐渡の芸能が見られる場を提供するという狙いとしてまして、6月から11月まで、月1回ぐらいのペースで開かせていただきました。おおむね好評で知らなかったけど、あいぼーと来てみたらやっていたから民謡だったり鬼太鼓だったり見ることができたというお声もいただいております。人形芝居親子教室、おけさ笠編込み講習会の方も実施させていただきまして、プレスの方にも取り上げていただきました。茅刈り講習会につきましては参加者が集まらなかったということで中止となったと聞いております。</p> <p>続いて、2、今後の事業予定といたしまして、佐渡伝統芸能をまるかじり！能楽と鬼太鼓観賞・体験ということで、2月28日まで観光振興課の主催となりますが、資料2の方でチラシの方、皆様の方にお配りさせていただきました。ここまで3回終わっていますが、定員50名のところで、41名、40名、34名と、おおむね定員に近い参加者が来ていただきまして、佐渡汽船等で情報ない方に配って、そのまま口コミでいらっしゃったという方もいて、こちらの方も冬の観光に向けた取組ということで共有させていただきたいと思っております。</p> <p>世界遺産課の所管となりますが、きりうむ佐渡、1月1日に開館させていただきます。また、2月となりますが、佐渡ジオパークフォーラムを2月10日、11日で予定しております。以上、文化スポーツ課の事業報告をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> |
| 香遠教育長 | <p>ありがとうございます。ただいまの説明に対して質疑等ありますか。</p> |
| 瀧川委員 | <p>瀧川委員</p> <p>ご説明ありがとうございます。11月21日の佐渡人形芝居保存会の県知事賞表彰の受賞のニュースも飛び込んできて、親子教室もやっていますし、今、伝統文化保存、皆さん課題ですが、佐渡が認められたということで、すごくありがたいなと思ってニュースを見ておりました。そして、この教室も本当にまだ暑い時から先生教えてくださっていて、発表の場につなげてくださり、ありがたいなと思って見ておりました。その佐渡まるかじりの芸能のことですが、アメリカの有力トラベルメディアのAFARというところでも、2026年行くべきところとして、日本で唯一、佐渡が紹介されたということで、これも嬉しいニュースです。今、報道でも結構取り上げられておりますので、体験型、特に外国の方は体験をしてみるっていうことを楽しみに来られると思いますので、メディアと一緒に繋がりがながら、こういう場があるよってことで、どんどん繋げていただけたらありがたいなと思って聞いておりました。以上です。</p> |
| 香遠教育長 岩崎委員 | <p>岩崎委員</p> <p>すみません、いろいろお尋ねしたいことあるのですが、1個ずつすみません。まず、博物館ですが、私、昨年、総合教育会議でも、佐渡博物館の、入り口というか、少し暗いっていうのを、もう少し明るくしたらどうかっていうことを、意見させていただきましたが、実際今年に入って、来場者って</p> |

| | |
|---------------------|---|
| <p>宇治文化スポーツ課長</p> | <p>というのは増えていますか。どういう感じなのか、現状を教えてくださいたいです。</p> |
| <p>岩崎委員</p> | <p>はい。入館者数の方は増えておりまして、これは世界文化遺産登録の効果もあってということで捉えておりますし、博物館係の方でも、各館、佐渡博物館、両津博物館の方で企画展とかを行っております、入館者数は増えております。</p> |
| <p>宇治文化スポーツ課長</p> | <p>はい、ありがとうございます。もう一点、ジオパークですが、社会教育課のフロアを抜けると、個性なお2人が出ている映像がありますが、あれ、個人的には結構好きでした。佐渡テレビでやっている。あれ、もう終わりましたが、今後、また復活するとか、そういったことはないですかね。</p> |
| <p>岩崎委員</p> | <p>はい。確かに個性な2人。出演した職員が異動してしまったので、今停止状態ですが、今YouTubeでも流しております、そちら拝見していただきたいと思っておりますし、とにかく扱うものが、例えば岩石とか地層で分かりにくいものを少し柔らかい形でお伝えするのはジオパークの使命でもありますので、また似たような形かを考えていきたいと思っておりますので、またご意見いただければと思っております。</p> |
| <p>高橋スポーツ文化課長補佐</p> | <p>その素敵な映像ですが、結構、大人も、すごくジオパークのことを理解しやすく、できれば学校の現場でも学校でも、そういった映像を流してもらえると、子どもたちもスーッと入りやすいと思うので、ぜひ活用していただけたらと思っております。あともう一点、スポーツに関してですが、現状でスポーツをされている佐渡市民っていうのが13.5%アップっていうお話でしたが、実際に少し心配なのは、プールのことは今教えていただきましたが、他の施設が、例えばグラウンドとか球場とか、体育館とか、そういったものが充分間に合っているのかどうかっていうのと、直さなきゃいけない部分の予算はどうなのかっていうのを教えていただければと思っております。</p> |
| <p>岩崎委員</p> | <p>はい。体育施設の利用率については、本当に100%近く利用されている施設もあれば、50%程度の施設もありますが、今、各団体、スポーツする団体が申し込みされて、利用したいっていう要望の部分は調整して、ほぼほぼ皆さん利用できている状況になっております。あと、その施設の改修等についてはですね、毎年予算、今、来年度の当初予算の要求しているところですが、やはり体育施設の中で、だいたい毎年30件ぐらい、ここを直したいっていう部分がありますが、その中でもやはり利用者、非常に影響がある部分、優先順位をつけてですね、上の方からだいたい5、6件ほど、改修しているっていう状況です。はい、以上です。</p> |
| <p>高橋文化スポーツ課長補佐</p> | <p>ありがとうございます。すみません。1つ質問ですが、今、自衛隊のプールを借用しているってことで、移動手段って、今皆さんどうされているのかっていうのを聞きたいです。</p> <p>10月、11月は、現地に、自衛隊のプールの道挟んだところに平スキー場の駐車場がありますので、そこで集合して、そこから利用していましたが、この12月、1月はやっぱり冬場で、雪道ですと、なかなか行きづらっていう</p> |

| | |
|--|---|
| <p>岩崎委員 香遠教育長 瀧川委員</p> | <p>のがある、今は市役所からシャトルバスを出して、市役所に集合して、そこからシャトルバスで、自衛隊の方に行っている状況です。はい。</p> <p>はい。ありがとうございます。以上です。</p> <p>瀧川委員</p> <p>佐渡市博物館ビジョンのところの③の観光機能のことですが、私、今年の夏から秋にかけて、息子と全ての博物館を周りました。その時気づいたのが、やはり暑いです。なかなか両津とか、あと小木、宿根木あたりとかも、冷房を設置するのは、建物自体難しいのだろうなと思っています。ただ、行った時に、日本はどこ行っても自販機があるから飲み物の補充はできるなと思いつつも、意外と売り切れだったりします。レンタルサイクル、結構、観光で出していると思いますが、行ってもエアコンもないし、飲み物もないし大変です。車だったらどこか行って缶ジュース買おうとかかって言えますが、これレンタルサイクルの人たちどうなるのかなと思ったのも事実です。冷房完備するっていうことはなかなか難しいと思いますが、一箇所だけでも涼める場所があるとか、自販機とか、飲み物の補充を意識的に期間的に多めにしていくとか、観光機能に向けてのチェックって、今までよりも見落としは避けたいのかなと思って、8月、10月、いろいろなところを周って思いました。以上です。</p> |
| <p>高橋文化スポーツ課長補佐 香遠教育長 加藤委員</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>加藤委員</p> <p>文化スポーツ課ありがとうございます。本当に文化とスポーツと広きにわたっていろいろな活動がされていてありがたいなと思っています。特に文化振興関係のものが本当に、定期的に1回行われるようになってきて、素晴らしいなと思って、佐渡の人だけでなく観光客にもやはり良い目玉になっているかなと感じています。お聞きしたいのは、博物館に関わってですが、3月17日にこの会議の中で資料をいただきました。あの時に、3つの強化ということで、ここにも挙がっていますが、1、2、3と挙がっていました。その時、計画は今回は1枚だけですが、もっと詳しくいろいろ検討したものが挙がっていたので、もう一度私、それを見てきました。すごくいろいろな問題点を出して動いているなという感じでした。それから9か月経って、少し整理されたからスッキリしたのかなって感じもしますが。その3月の時に挙がっていた観光機能の強化の中で、佐渡全体の総合的な価値を発信する拠点施設の整備というのが挙がっていました。そこには港近くについていう、おそらく両津をイメージしているのだと思いますが、その辺が、博物館か資料館が7つある中で、両津地区についているのがありましたが、その辺は何か話が進んでいますか。どうでしょうか。</p> |
| <p>宇治文化スポーツ課長</p> | <p>博物館・資料館につきまして、ビジョンの中ではソフト面、ハード面も、やはり現状のまま全部をまんべんなく整えることは難しいということで、1つというか、少なく集約して、そこを充実させるという方向性が進んでいま</p> |

| | |
|------------|---|
| | <p>して、場所につきましては、やはり港着いてすぐというとか、ガイダンス的な意味も含めて、利用者が利用しやすいところもありますが、そのあたりは既存の施設も、この後の学校統廃合で空いた学校とか、その辺を見ながら、できるだけ新しい博物館を建てる手はなかなか、欲しいところもあるのかもしれませんが、今ある中でできる範囲で市民の方にも来訪者の方にも満足しているところを進めていきたいということで、ビジョンでは具体的な館名とか、そこまでいけるとですね、方向性だけ定めまして、次のアクションプランで、今回明らかになった課題等対策に向けて、進めていくということで、まず現状の施設の維持管理とか、そういったところを見ながらになっていくと思いますが、そのあたりで、先ほどもご意見いただいた、本当に集約して、満足度を高めるというところを、また、検討していきたいと思っております。</p> |
| 加藤委員 | <p>はい。確かに施設を建てるとなるとなかなか、大変なことだなと思っていましたが、検討中ということで。観光文化スポーツ部ができて、その中に課が3つあって、今日文化スポーツ課ということで、そこに観光振興課があって、これら3つの課が同じ部の中にあるので、それぞれ連携しながら、この観光機構の評価についても、観光振興と連携しながら、他のいろいろな伝統芸能の方をやっているかなと思います。その辺いかがですか。</p> |
| 宇治文化スポーツ課長 | <p>やはり1つの部の中に3つの課がいるということで、仮に今までの教育委員会と市長部局ですと打ち合わせの時間設定してってところですが、日常会話がすでに連携状態と言いましょか。そういったところも大きな面になりますし、それぞれのやっていたイベントで、単発で終わるところを、例えば民謡の祝祭があった際には、今回の観光のいわゆるイベントのチラシも同封するとか、そういったところも連携して、常に継続的に行けるようなところを、効果を高めているところでもあります。</p> |
| 加藤委員 | <p>はい。世界遺産の今、相川中心にね、何とか盛り上げようとしている動きもあるし、ぜひその辺、3つの課で、今、文化スポーツということでね、課長さん来ていただいています。他の金山にしても観光についても、こんな動きで、今一緒に、冬の観光について動いているよとか、ここのところは今課題なのですが、お互いの課でこんな意見を出し合っているみたいなものを、こことずれるのかもしれないですが、そんなのも世界遺産とかジオパーク、文化財も含めて、博物館も全部関係してくるので、その辺も、もし情報があったら、今ということではありませんが、あと教えてもらえるとありがたいなと思ってます。</p> |
| 香遠教育長 | <p>他いかがですか。</p> |
| 後藤委員 | <p>後藤委員 いろいろご説明ありがとうございます。SEAによるスポーツ教室、私も見学に行かせていただきました。子どもたちも、楽しそうに参加している姿が見られましたし、この教室に行くことで他校の子どもたちと交流するというのも、SEAの方との交流ばかりでなくて、他校の子たちと一緒に1つの競技ができて、とてもいい時間だなんて思って見ておりました。その中で</p> |

| | |
|---|--|
| <p>宇治文化スポーツ課長 香遠教育長</p> | <p>文化スポーツ課の職員の方の存在がやはり大きくなって、一生懸命やったださっていて、交流員の方と子どもたちをつなぐ、言葉がけとか時間設定とかも、してくださりスムーズに進めているなって見て感じました。職員の方は大変だとは思いますが、来年度も引き続きやっていただけると、とてもありがたいと感じております。よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>私からも一つ。スポーツに親しむ市民の例が挙げたり、あるいは全国で活躍する市民の方が大勢いたりして、本当にすごいなと思います。佐渡の子どもたちはっていうことにしても、この場で、お分かりでしたら、学校教育課からも説明してもらいたいのですが、昨日、全国のニュースでも、小中学生の全国の体力テストの結果、新潟県全体としては全国平均を小学生も中学生もどちらも上回っているということが報道されていますが、佐渡市全体の小学生、中学生は全国と比べてっていうことで、委員に結果を。田中指導主事。</p> |
| <p>田中学校教育課指導主事</p> | <p>学校教育課指導主任の田中です。佐渡市の小中学生の体力の実態としては、新潟県平均よりもやや高い状況になっております。一部のこの体力の中の項目の中で、柔軟性とかに少し課題がありますが、その他の俊敏性とか持久力とかについては、高い数値が出ております。それについては、毎年『きょういく・さど』の1月号に全国体力、運動習慣等調査の結果を踏まえたものを出しており、昨年度のものが今年の1月に出ておりますので、そちらを見ていただきたいと思ひますし、令和7年度の結果についても、もう少しまとまったものを、1月に全国からの結果も踏まえて出したいと思っております。ただ、運動自体の、そういった体力テストの結果については、高い数値が出ていますが、私の方で、こう学校を回りながら、学校の先生方の話を聞いていくとですね、校区が非常に広がっていて、子どもたちが放課後に、家に帰ってから外で遊ぶっていう機会が非常に少なくなっているというのは聞いております。一番近い友達の家が歩いてかなりかかるとかってなって、どうしてもお家の人に送ってもらったりっていうことが必要になってきたり。なので、自分たちが小学生の時みたいに、学校終わってすぐに友達の家に行っていくっていうこと自体が、なかなか難しい現状が増えてきている。その分、学童保育で元気に狭い空間の中で、体を動かしている子たちはいますが、はい、実情はそんなところですよ。</p> |
| <p>香遠教育長</p> <p>宇治文化スポーツ課長</p> <p>高橋文化スポーツ課長補佐</p> <p>香遠教育長</p> | <p>こんなところでよろしいでしょうか。他に質疑なしということで、以上で報告事項を終了いたします。宇治課長、高橋補佐ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>委員の皆さん、必要であれば休憩とりますが、いかがでしょうか。</p> |

| | |
|----------------|--|
| 瀧川委員 香遠教育長 | 大丈夫です。 では、次に日程第6「勉強会」であります。教育委員会内部の調整事項でありますので、教育委員会会議規則第7条第1項の規定により秘密会にしたいと思います。これに賛成する委員の挙手をお願いします。 |
| 委員全員 香遠教育長 | 全員挙手 全員一致であります。よって「報告事項1」は秘密会とすることに決定いたします。 |
| 香遠教育長 香遠教育長 | 【秘密会】 ・勉強会「子ども若者課の所管事務について」 余湖こども若者課長及び木下子ども若者相談センター長が説明する。 これで秘密会を解除します。 それでは次、日程第7「次回会議の開催日について」事務局の説明を求めます。 |
| 香遠教育長 | 【次回の会議は、1月21日（水）に定例会を開催したい旨を説明した。】 以上で令和7年第12回佐渡市教育委員会定例会を閉会します。ありがとうございました。 午後5時閉会 |